

2006年9月15日

報道関係者各位

『ベルメゾン生活スタイル研究所 スタイルモニターレポート Vol.14』

20-50代女性953人に「体のニオイ」について聞きました。

自分の体のニオイが気になる 83.1%

他人の体のニオイが気になる 92.2%

～自分のニオイも気になるけれど、他人のニオイにはもっと敏感～

株式会社千趣会（本社 大阪市、代表取締役社長 行待 裕弘）が運営するベルメゾン生活スタイル研究所では、女性の生活スタイルや意識についての調査を随時行っております。

さて、このところ体のニオイ（口臭含む）、部屋のニオイ、衣類のニオイをケアする商品が数多く発売されています。そこで今回の調査では、多くの人々が特に気になっている体のニオイに絞って、スタイルモニター953人に聞いてみました。

自分の体のニオイが気になる人は83.1%、他人の体のニオイが気になる人は92.2%

8割以上の方が自分の体のニオイが気になると答えています。また他人の体のニオイに対しては9割以上の方が気になるという結果になりました。

約6割の女性が、男性の体のニオイの方が気になると回答

一般的に男性と女性のどちらのニオイが気になるかという質問に対しては、「男性」と答えた人が最も多く59.0%、次いで「どちらも一緒」が33.6%、「女性」はわずか5.7%という結果になり、多くの女性は男性のニオイが気になっているようです。

自分も他人も体のニオイで一番気になるのは1位「口臭」2位「脇」

他人のニオイの中で一番気になるところを聞いてみると、「口臭」と答えた人が最も多く67.9%、次いで「脇」の16.7%という結果に。また自分の体のニオイで一番気を使っているところを聞いてみるとやはり1位は「口臭」で53.3%、次いで「脇」の30.5%という結果になりました。ちなみに自分の口臭をケアしている人は約7割で、ケア方法の1位は「食後の歯磨き」でした。

体のニオイをケアすることは、身だしなみのひとつとして良いことだ76.1%

体のニオイをケアする商品の流行についてどう思うかという質問に対しては、76.1%の方が「身だしなみのひとつとして良いことだ」と答えている一方で、「一般的にニオイに対して敏感になりすぎている」と答えた人も15%いました。また、体のニオイをケアするようになった背景を聞いてみると「他人に不快感を与えたくない」「清潔感が重要視されるようになった」「食生活の欧米化」というキーワードが浮かび上がってきました。

なお、今回の調査結果について詳しくはベルメゾン生活スタイル研究所ホームページ http://www.kuratama.jp/report_live/035/live035.htm をご覧ください。

調査の方法：ベルメゾン生活スタイル研究所のスタイルモニターバンクに登録している20～59歳の全国の女性で有効回答数は953人。インターネットを使って2006年8月30日～9月4日に実施した。

本件に関する問い合わせ先

ベルメゾン生活スタイル研究所 坂本典子 (<mailto:n-sakamoto@senshukai.co.jp>)

〒530-0035 大阪市北区同心1-6-23 TEL:06-6881-3043 FAX:06-6352-9286